



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2023. **7** 月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 391

- 国際会長：Urlik Lauridsen [デンマーク] 輝かそう、あなたの光を
Let Your Light Shine
- アジア太平洋地域会長：利根川 恵子 [東日本区川越] 変革のための光となろう
Be the light for change
- 西日本区理事：深谷 聡 [名古屋クラブ] 未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future
- 九州部部長：中西 賢一 [熊本クラブ] 今こそ動き出そう 九州から風を



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

鹿児島クラブ会長
徳田 穰

6月例会報告

鹿児島クラブ 園屋 高志

鹿児島クラブの6月例会は、6月27日(火)に鹿児島市国際交流センターで開催されました。

今回は、今期の最後の例会でしたので、次期の活動や予算について話し合いました。また、現在紙媒体で発行しているブリテンを、今後は電子媒体と併用し、経費削減と利便性向上を目指すことなどを決めました。

その後、6月までの会長松永英明ワイズから新会長徳田穰ワイズへの会長引継ぎ式を行いました。式では会長バッジが徳田ワイズに引き継がれた後、お二人がそれぞれ挨拶されました。松永ワイズはコロナ渦の中での活動に大変苦勞されましたが、持ち前の行動力とお人柄でクラブを率いるだけでなく、対外的な活動にも積極的に参加され、鹿児島クラブの存在をアピールされました。とりわけ、京都ウェルクラブとのDBC締結に尽力されたことは特筆すべきことでした。

新会長徳田ワイズにはご無理を申し上げてお引き受けいただきましたが、経験と熟達の方でクラブを率いられ、これまで以上に鹿児島YMCAとの連携を深めてくださることを期待したいと思います。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

7月からいよいよワイズメンズクラブのキックオフ例会が始まります。これまで松永会長をはじめ、それぞれの役目を担ってくださった皆様のご苦勞に心から感謝申し上げます。松永前会長から強引に説得され、仕方なく会長を引き受けることになりましたが、引き受けたからには、私なりに精一杯努力して参りたいと思っています。皆様のご指導、ご協力をお願い致します。

会長主題を「未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！」としたのは、ワイズに入会した動機が、YMCAと共に子ども達の育成に寄与したいという思いがあったからです。また、未来の子ども達の育成は、学校だけでなく、社会全体で責任を持って育成すべきだと思っていたからです。

活動方針は、①鹿児島YMCAのサービスクラブとして機能するよう積極的に支援する。②SDGs（持続可能な開発目標）に対する理解を深め、その推進を図る。③例会に出席したくなるような楽しい企画をする。④DBC締結クラブを始め、他クラブとの交流を行う。

①は、鹿児島YMCAが行っている子ども達の育成プログラムで共に出来るものは、一緒に行動するとともに、支援を必要とするものは支援していきたいと思っています。②は、ワイズの精神そのものなので、身近に出来ることから実施していきたいと思っています。③は、参加して良かったと思える楽しい例会でないと会員増強はできないと思ったからです。④は、他クラブと交流し、良いところを学びたいと思ったからです。ワイズの良いところは、多種多様な人格を持った友人と交流することが出来ることや奉仕活動を行うことなどを通じて自己研鑽が図られ、人間性を磨くことが出来ることではないかと思っています。

これらのことを踏まえどう具体的に計画し、行動していくかは、皆様と相談し、お知恵をもらいながら、楽しく出来ることから実行して参りたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。



未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

今期、西日本区理事を拝命させて頂きます深谷聡です。所属は名古屋クラブです。

年齢は64歳であります。ワイズ歴は13年です。

子供の頃からYMCAでキャンプやサイクリングと大変お世話になりました。学生時代は南山ファミリーYMCAでリーダーをさせて頂きメンバーやYMCAの職員の方々、ワイズの方々と色々な経験をする事が出来ました。当時の主事が故・長井潤ワイズでした。人生相談から熱心なワイズの勧誘迄今私がここに居られるのも故長井ワイズのおかげと言っても過言ではありません。私が理事をさせて頂く事も、もしかして天国から長井ワイズの計画か？と今期事務局長の平野ワイズといつも話をしております。

学生時代にフィリピンワークキャンプに参加をしました。フィリピンと日本のYMCAから総勢20名でセブ島でツルハシとスコップで小さなプールの建設を行いました。毎日灼熱の太陽の元、喉の渇きに耐えながらの1ヶ月でした。当時は冷蔵庫はなくコレラに怯えながら井戸水を煮沸して紅茶で喉を潤すか、ココナツしかありませんでした。途中フィリピンと日本のワイズメンズクラブの方がジュースの差し入れをして頂いた喜びは今でも忘れません。

暑い中で共に汗をかいて得た友情や思い出は40数年経っても忘れる事はありません。貧困問題、宗教観、平等感を何一つ苦勞を知らない私にとってYMCA、ワイズメンズクラブが国際的な組織であり、そんな経験を与えて頂き感謝しております。両親もワイズメンバーであったことから、子供の頃から

BFの古切手が家の中に足の踏み場が無いほど干してあり、「邪魔だー」と愚かだった私が文句を言うと、父が『この古切手1枚で苦しみを背負った人の助けになるんだ』と言われ小さな物でも集めれば大きな力に成ると学びました。

私の主題は『未来に灯そう希望の光り』としました。

長年積み重ねてきた私達の活動は皆様の努力の歴史の上にあるのです。時代に合った方法で一人でも多くの仲間と、その活動を次世代に広めて参りましょう。

私達の原点には『隣人を愛する』という精神があります。

同じ目標に向け、認め合い、助け合い同じ目標を持った仲間は日本のみならず、世界へ広がります。

こんなにも暗い世界に我ら西日本区からの光を束ね世界の友と平和の道標を灯して参りましょう。

目標に達成する迄に如何なる苦難が与えられようとも皆様と共に一生懸命に精進して参る所存であります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

2023 - 24年度 第1回九州部評議会出席報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

去る7月1日(土)、熊本YMCA本館ジェーンズホールにて「2023 - 24年度第1回・ワイズメンズクラブ九州部評議会」が開催され、中西賢一部長(熊本にしくらぶ)期がまさにキックオフしました。鹿児島クラブからは松永直前会長&九州部Yサ主査、松若ワイズ、私の3人が出席しました。梅雨末期の大雨で開催が危ぶまれましたが、何とか無事に済みました。評議会では以下の議題が多数決で決定しました。

- 第1号議案 2022 - 23年度 第3回評議会議事録承認の件
- 第2号議案 2022 - 23年度 活動報告承認の件
- 第3号議案 2022 - 23年度 決算報告及び監査報告承認の件
- 第4号議案 2023 - 24年度 九州部部長方針・活動計画の承認の件
- 第5号議案 2023 - 24年度 九州部予算(案)承認の件
- 第6号議案 2025 - 26年度 九州部部長選出の件
- 第7号議案 2025 - 26年度 アジア太平洋地域大会を九州で開催する件

特筆すべきは7号議案で2025 - 26年度期にアジア大会を九州(福岡か熊本)で開催するかしないかの協議がなされました。2025 - 26年度のアジア・太平洋地域大会は西日本区が受けねばならず、万博開催との兼ね合いから九州に於いて開催するのが妥当とするアジア地域役員や区の役員さん方の提案を受ける形での協議でした。協議の結果、西日本区での開催が正式に決定されれば、熊本で、ということになりました。

その後、新会長・主査の活動方針・計画発表が為され、松永九州部Y・サ主査が発表。徳田会長の代理で私、中堀が発表いたしました。第2部は大森夏彦EMC事業主任(京都パレスクラブ)をお迎えしての「EMCシンポジウム」が開催されまして、グループでのワークショップがなされました。クラブ運営と会員獲得などについて活発な意見交換が為され良き学びの場になりました。懇親会は『熊本城彩苑一ぎんなん』で場所を移動し開催。4年ぶりの評議会での懇親会は盛り上がりました。こうして、新期が始まりました。鹿児島クラブも徳田会長を中心に楽しい活動を通じて、九州部中西部長を盛り立てましょう。



今月の樹 ガジュマル



ガジュマルは気根を発達させて、異形を示す。常緑高木で、熱帯雨林では20mを越す巨樹になる。アコウと同じく周囲の木を巻き込んで絞め殺してしまうこともある。鹿児島県沖永良部島、和泊町立国頭小学校には樹齢120年以上の「日本一のガジュマルの樹」(←写真)がある。



イチジク属であるので、5月頃1cm程の花囊を葉腋につけ、これが秋には真っ赤に熟す。アコウと似ているが、葉がアコウの半分ほどで、葉柄が短いことから区別できる。葉の基部も丸みが少ない。果囊は、アコウでは幹にもびっしり付くが、ガジュマルは小枝の先に多数付くことが多く、セイヨウヒイラギのような感じを与える。雌雄同株である。

学名はFicus retusaで、クワ科イチジク属の常緑高木である。学名は、Ficus microcarpaとも書かれる。我が国では、種子島以南の南西諸島に見られる。

6 June 定例会報告

日 時：令和5年6月27日(火) 19:00～20:30
場 所：鹿児島市国際交流センター
出席者：8名
司会者：中堀

7 July 企画例会報告

日 時：令和5年7月11日(火) 19:00～20:30
場 所：Zoom
出席者：神村、中堀、園屋、徳田、松若、新内、大平

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



6月例会の記録

クラブ在籍者	10名
出席者	8名
メネット	0名
コメント	0名
ゲスト	0名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
4月出席率	80%

今月の聖句

主に向かって心から褒め歌いなさい。 エフェソ 5章-19節



鹿児島ワイズメンズクラブ
WEBサイトはこちら▶



2023年度春季三水会

鹿児島YMCAが初めての主管となり、7月6-7日春季三水会を実施いたしました。県外からは16名の方々が参加し鹿児島基督教センターにて2日間の研修を執り行いました。1日目は、松本牧師の開会礼拝に始まり、「YMCAが持つ無形の価値を最大限化する」と題して、鹿児島レブナイズ代表取締役社長 有川久志氏に講演をしていただきました。2日目は、日本YMCA同盟の杉野さんより同盟報告を受け、その後は「Vision2030」についての学びの時間となりました。両日とも講演の後のグループディスカッションでは、各地域の内情と共にどのようなことを実践的に考えられるかなど意見を出し合い、情報交換を行い、それぞれが話足りないほどの時間を過ごすことができましたようです。



2023年度春季三水会
日本YMCA同盟1名・広島YMCA2名
北九州YMCA4名・福岡YMCA2名
熊本YMCA7名・鹿児島YMCA3名

国体開催100日前イベント「スポーツフェスタ2023」へ

今年10月に開催される国体、100日前イベントに出演しました。とても限られたスペースでのパフォーマンスでしたが、状況に合わせてそしてなによりその場に参加しているお客様に対して全力で踊るメンバー。鹿児島のスポーツをこれからも盛り上げていきます！8月26日に行われる鹿児島市炬火リレーイベントにも出演予定となっております。チアを通して燃ゆる感動かごしま国体を応援します！



燃ゆる感動 かごしま国体
特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023



鹿児島YMCA 大平 さやか